

第254回病院薬学研修会参加者アンケート集計結果

開催日時：2013年4月24日(水) 19:00～20:30

開催場所：パレスホテル大宮 4F「ローズルーム」

講演1：「がん領域製品と暴露対策について」

持田製薬(株) 埼玉千葉支店 学術 清山 智子

講演2：「乳癌治療におけるバイオ後続品への期待」

埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター長
乳腺腫瘍科 教授 佐伯 俊昭 先生

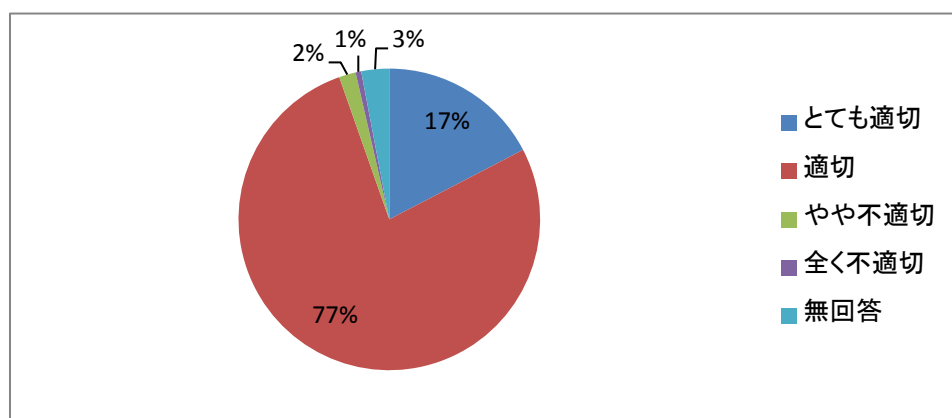
総合評点
3.1
(4件尺度)

	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
大宮	91	88	97%	16
深谷	29	29	100%	5
春日部	27	27	100%	6
川越	24	23	96%	4
合計	171	167	98%	31

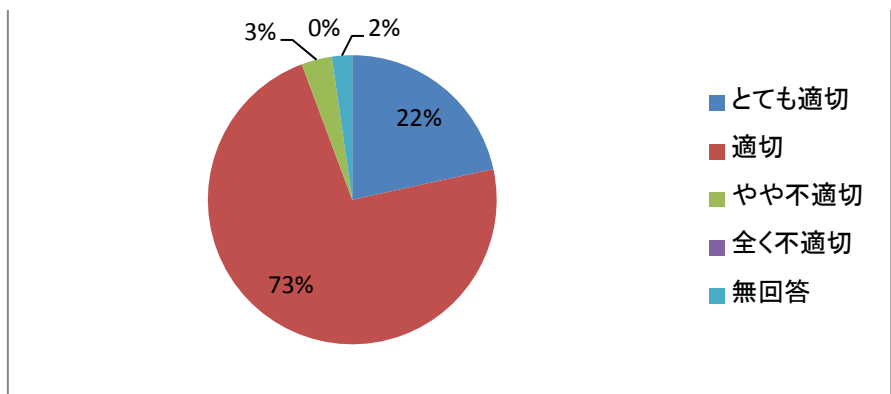
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 特別講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	18	63	2	0	5	3.2
深谷	3	25	0	1	0	3
春日部	2	24	1	0	0	3
川越	6	17	0	0	0	3.3
合計	29	129	3	1	5	3.1

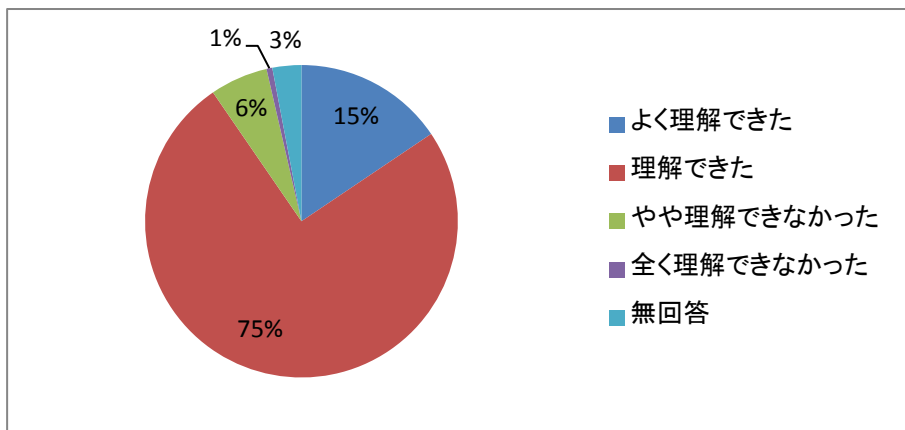


1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	19	64	3	0	2	3.2
深谷	3	24	1	1	0	3
春日部	3	19	5	0	0	2.9
川越	4	18	1	0	0	3.1
合計	29	125	10	1	2	3.1

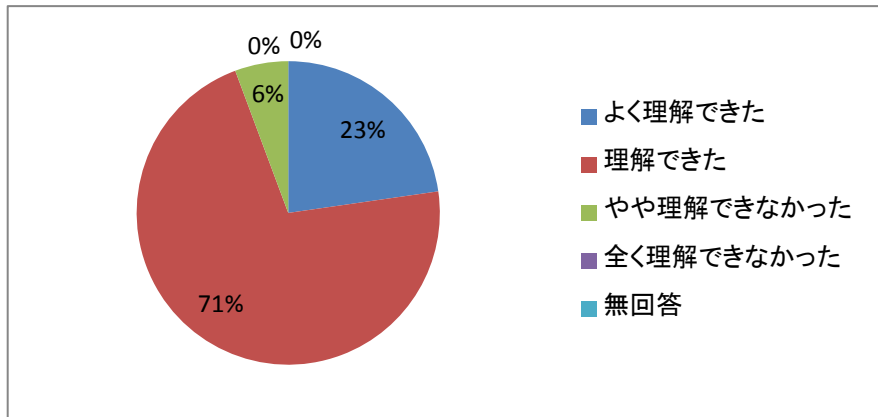


2. 講演内容について

2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	17	58	8	0	5	3.1
深谷	2	26	0	1	0	3
春日部	2	23	2	0	0	3
川越	5	18	0	0	0	3.2
合計	26	125	10	1	5	3.1



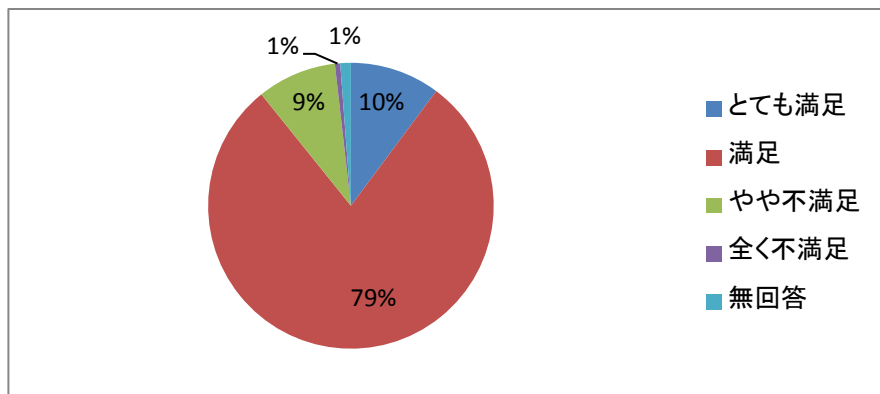
2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	20	63	5	0	0	3.2
深谷	2	23	3	1	0	2.9
春日部	2	23	2	0	0	3
川越	5	17	1	0	0	3.2
合計	29	126	11	1	0	3.1



3. 本研修会の印象について

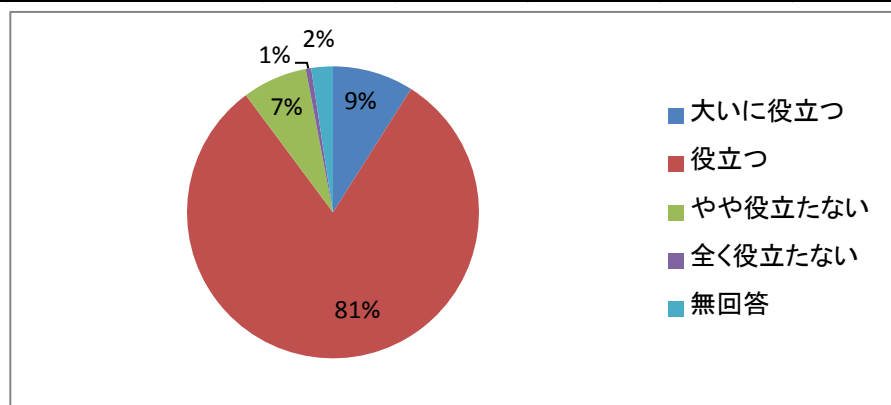
3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
---	-------	----	-------	-------	-----	----

大宮	14	69	3	0	2	3.1
深谷	0	26	2	1	0	2.9
春日部	1	19	7	0	0	2.8
川越	2	18	3	0	0	3
合計	17	132	15	1	2	3



4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
大宮	12	66	6	1	3	3
深谷	1	26	2	0	0	3
春日部	1	22	3	0	1	2.9
川越	1	21	1	0	0	3
合計	15	135	12	1	4	3



意見の記載(30枚)

1-①講演テーマについて

<川越> 非常に分かりやすい内容だった 1

1-②講演テーマについて

<大宮> 薬価抑制につながる 1

<春日部> がん領域についての知識が増えた 1

抗がん剤の話が少なかった 1

2-①講演内容について

<深谷> 国内では未だ進展の小さい抗がん剤の暴露回避も「オンコテイン」のような容器と工夫することで回避が可能であることが分かった 1

<春日部> サテライトだったのでスライドのどこを指しているのか分からない 1

2-②講演内容について

<深谷> 治験の話で終わってしまった 1

高価な医薬品ではあるが、患者さんの負担軽減のためにメリットの大きな医薬品であることが分かった 1

<春日部> 伝えたい内容が分かりにくかった 1

バイオシミラーについてももう少し基本的な話をしてほしいかった 1

バイオシミラーのサイエンスが聞きたかった 1

3. 本研修会の印象について

講演1の資料がほしいかった 1

	テーマと内容が合っていなかったと思う	1
4. 本研修会で学んだことは今後の業務に役立つか		
<大宮>	抗がん剤を使用していないので役立たない	1
	調剤薬局勤務のため役立たない	1
5. 今後取り上げてほしいテーマ		
	頭頸部がん	1
	がん治療の基本	1
	抗がん剤投与に対する副作用対策について	2
	婦人科がん領域	1
	子宮内膜症	1
	女性特有の疾患と薬剤	1
	産後うつ	1
	更年期障害	1
	パーキンソン病	1
	疼痛コントロール	1
	SLE	1
	リウマチ	1
	薬物動態	1
	DPP-4阻害薬の使い方	1
	ニュープロパッチ	1
	NST	1
	ケモの支持療法	1
	エコーやCT等の読み方、見方	1
	ARBの使い方、使い分け	2
	医療統計	1
6. 本研修会で気づいたこと、感想、質問		
<大宮>	バイオシミラーについてよく分かった。様々な薬の開発の裏側の話も聞けてよかった。日本の技術でバイオシミラーを作る土台は医療側もどんどん作れるように動かないとだめだと思った。佐伯先生の話はいつも楽しみにしています。	1
	バイオシミラーの意味、GZとの違いがよく分かった	1
	バイオシミラーという言葉を知らなかったのも勉強になった	1
	患者負担、医療費抑制に貢献できると考えられる	1
	今までに聞いたことのない話を講演して聞くことができ大変勉強になった	1
	研修会は以前のように木曜日を希望し、時間は19時半～21時になると参加しやすい	1
<深谷>	乳がん治療についてもっと一般的な内容を講義してほしかった	1
	乳がんの治療か発熱性好中球減少症のどちらかにポイントを絞った内容が聞きたかった	1
	レジメのコピー、文字がきれいになって見やすくなった	1
	参加費は今まで通りなのにお弁当がなくなった理由が分らない	1
	参加費を集めるのであれば多少のお弁当があってもいいと思う	1
	埼玉病薬がプロバイダーになる必要があったのか。会員の意見を聞いた方がいいと思う。誰も今の研修に満足していないと思う。(シールの件、弁当の件)前の方がよかったとの声を多く聞いている。悪い点ばかりで良い点はまるでない。前に戻してもらいたい。プロバイダーになって何もいいことはない。もっと会員の意見を聞くべきだ	1
<春日部>	今後の期待として、経済面でのメリットがあるのならもう少し広まればいいと思った	1
	今後長期に渡る抗G-CSF抗体産生の検討はないのか？	1
	海外でバイオシミラーのG-CSF製剤で抗体ができたという文献はないのか？	1
<川越>	臨床試験の裏側の話など興味深い話が聞けた	1